

2021年11月18日

報道機関 各位

黒崎博氏(「映画 太陽の子」監督・脚本)の長崎訪問について

核兵器廃絶長崎連絡協議会(PCU-NC)、日本パグウォッシュ会議、長崎大学核兵器廃絶研究センター(RECNA)の三者共催による「『映画 太陽の子』上映&トークイベント——いまあらためて《科学者の社会的責任》を問う——」(11月21日(日)13時半～、於:長崎大学中部講堂)の開催にともない、同映画の監督・脚本を担当した黒崎博氏、プロデューサーの森コウ氏、同・浜野高宏氏の来崎が決定いたしました。

つきましては、イベントに先立ち、21日(日)午前中に、原爆落下中心碑での献花、原爆資料館訪問等を行います。下記の行程についてはメディアにオープンといたしますので、ぜひ取材方よろしくお願いたします。

上映&トークイベントの詳細については、RECNA ホームページをご覧ください:

<https://www.recna.nagasaki-u.ac.jp/recna/topics/29284>

記

■日時: 2021年11月21日(日)

9:45 爆心地公園・原爆落下中心碑にて献花

10:00～11:20 原爆資料館等の訪問

<黒崎博氏プロフィール>

1969年生まれ、岡山県出身。92年にNHKに入局。2010年、ドラマ「火の魚」の演出により平成21年度芸術選奨文部科学大臣新人賞放送部門、第36回放送文化基金賞演出賞、および東京ドラマアウォード2010演出賞を受賞。主な映画作品は『冬の日』(11)、『セカンドバージン』、『神の火』(Prometheus' Fire)でサンダンス・インスティテュート/NHK賞2015にてスペシャル・メンション賞(特別賞)を受賞。「太陽の子」(GIFT OF FIRE)と改題し、2020年にパイロット版とも言うべきテレビドラマが放映される。主な作品にNHK連続テレビ小説「ひよっこ」、「帽子」(08)、「火の魚」(09)、「チェイス～国税査察官～」(10)、「メイドインジャパン」(13)、「警察庁長官狙撃事件」(18)、現在放送中のNHK大河ドラマ「青天を衝け」(21)などがある。



【本リリースに関するお問い合わせ先】

本リリースに関するお問い合わせは核兵器廃絶長崎連絡協議会 平下

TEL 095-819-2255

E-mail pcu_nc@ml.nagasaki-u.ac.jp